

愛と希望の復興：宮城県岩沼市

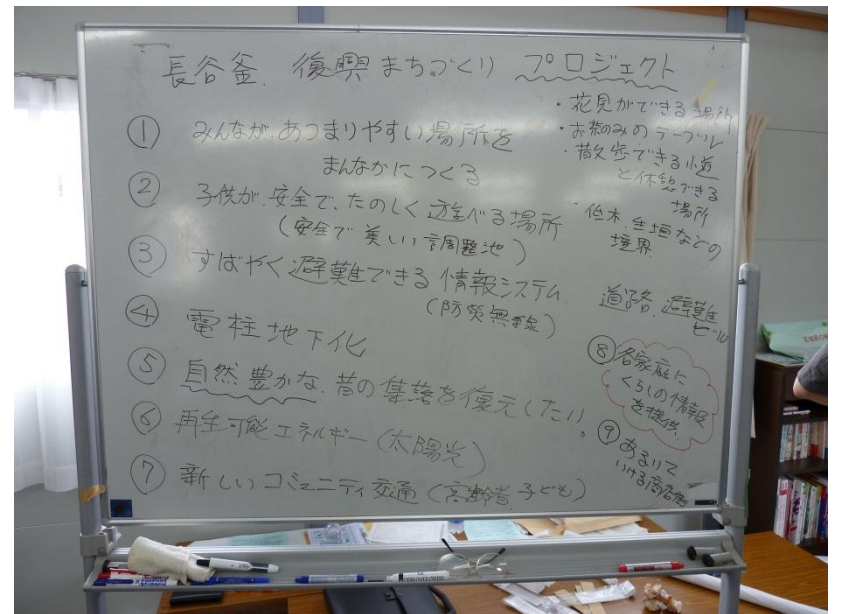
ペアリング支援ニュース

新しいまちの暮らし・未来を提案する

岩沼市においては、「愛と希望の復興」のもとに、復興まちづくりが進んでいます。東京大学では、東日本大震災発生時より、岩沼市からの依頼にもとづき支援活動を続けてきました（ペアリング支援）。復興ランドデザイン、復興トマト、居久根調査、復興まちづくりワークショップ等です。現在、被災者の皆さんの代表の方による「玉浦地区まちづくり検討会」が立ち上がり、一人ひとりの意見や思いを、まちづくりに生かしていく活動が開始されました。私たちは、これを支援していくために、昨年度より行っている被災者の皆さんが主役のワークショップを継続して開催しています。このニュースは、2012年7月8日に岩沼市東仮設住宅集会所で開催された沿岸部の集落ごとのワークショップの様子です。活発な議論の成果は、まちづくり検討会に、代表の方を通して反映される予定です。皆さんの熱い思いが、ひしひと、伝わってくるワークショップでした。



写真：ワークショップの発表の様子・意見の提示



写真：復興まちづくりに向けた目標



写真：ワークショップでの話し合いの様子